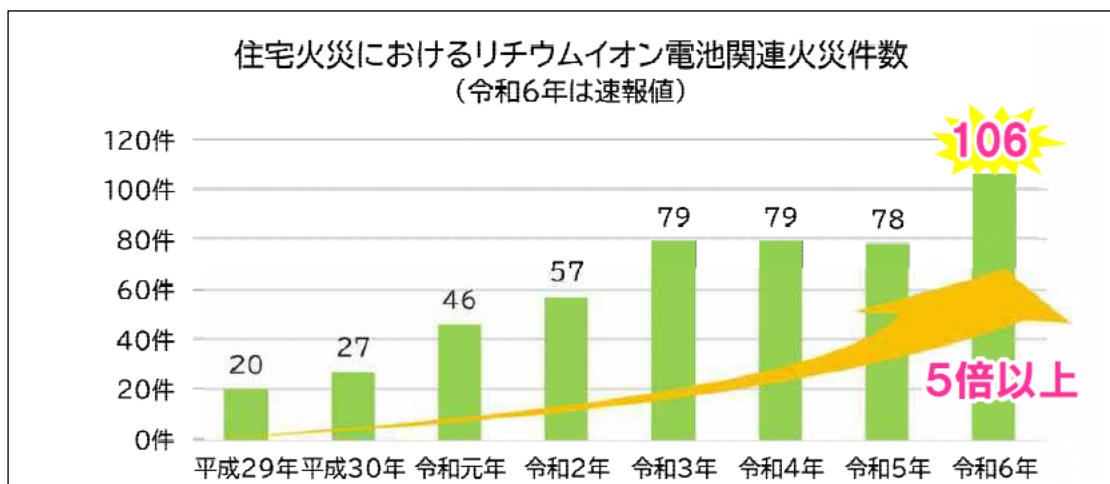


足立消防署からのお知らせ

STOP！リチウムイオン電池関連火災 ～リチウムイオン電池関連火災から大切な命を守ろう！～

リチウムイオン電池に起因する火災が、近年急増しています。住宅火災において、令和6年中、東京消防管内で106件発生し、過去最多となっています。



リチウムイオン電池関連火災とは何？

リチウムイオン電池を搭載した製品(差込みプラグ及び器具コードを除く)から出火した火災のもとを言います。

充電中に多く発生！～外部衝撃にも要注意！～

リチウムイオン電池関連火災(令和6年中)のうち、**約6割が充電中に発生**しており、最も多いのは「**充電方法の誤り(正規品以外で充電)**」です。

非充電中では、「分解・廃棄・バッテリー交換」により多く発生しています。

なお、「外部衝撃(落下)」によるものは、充電の有無にかかわらず発生しています。

誤った廃棄方法でも火災が・・・！

住宅の中だけではなく、誤った廃棄方法によるごみ処理中の火災も急増しています。不用品を処分する際は、製品の取扱い説明書をよく確認した上で、お住まいの自治体の廃棄方法に従い廃棄してください。



可燃ごみ回収中、ごみ袋から煙



ごみ袋からバッテリーが！？

こんなときは危険！ 今すぐチェック

- ☐ 熱のこもりやすい場所で使用している
- ☐ 膨らみ、変形している
- ☐ 過去に落下させたことがある
- ☐ 充電中や使用中に発熱することがある
- ☐ 充電できないなどの不具合がある



火災を防ぐ6つのポイント

- 1 製品に衝撃を与えない、むやみに分解しない
- 2 整理整頓された場所で充電する
- 3 製造事業者が指定する充電器やバッテリーを使用する
- 4 膨張、充電できない、バッテリーの減りが早くなった、充電中に熱くなるなど、異常がある場合は使用をやめ、製造業者や販売店に相談する
- 5 熱のこもりやすい場所での使用を控える
- 6 万が一の被害に備え不燃性のケースなどに収納する

万が一火災が発生したら

- 1 火花や煙が激しく噴出している場合は、**近寄らない**
- 2 火花や煙の勢いが収まったら、**大量の水**や消火器で消火する
- 3 消火後、安全に配慮し可能であれば**水没させる**



焦らず、身近なものを使って消火しましょう

素手で触るのはやめよう！

119番通報は
安全な場所から
通報しよう！



東京消防庁 足立消防署

足立区梅島2-1-1

TEL 03-3852-0119

◆綾瀬出張所（西綾瀬3-17-20）

◆淵江出張所（竹の塚7-1-18）

◆大谷田出張所（東 和4-23-7）

◆神明出張所（神明南1-13-9）